

発生動向の概況

インフルエンザの定点当たり報告数は、第10週13.4人、第11週12.6人と減少幅が鈍化し、ほぼ横ばいで推移しています。地域別にみると、西条地区では第10週15.3人から第11週9.4人に減少しましたが、他の地区では増加あるいは横ばいで推移しており、四国中央、今治、松山市の各地区では警報の継続基準値(定点当たり10人)を超えたまま患者数の多い状態が続いています。学校等における集団発生(学級閉鎖等)の報告は、第10週4施設、第11週5施設からありました。第11週にインフルエンザで定点医療機関に入院した8人はすべて30歳以上の成人で、そのうちの4人は65歳以上の高齢者です。引き続き、重篤に陥りやすい高齢者や集団発生には注意が必要です。例年、A型の流行の後にB型による流行が4月頃まで続く傾向がありますので、感染予防のため、外出後や食事の前の液体せっけんを使用した手洗いや、人ごみでのマスク着用を励行してください。また、感染拡大を防ぐため、症状のある方はマスクを着用するなどの咳エチケットに努めてください。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第10週10.7人から第11週12.2人とやや増加しました。地域別では、松山市で2月下旬から増加傾向が続き、他の地区に比べて多発しています。報告患者の年齢構成は、3月以降、1~2歳の割合が高くなっています。病原体は、2月まではノロウイルスが中心でしたが、今後、乳幼児を中心に、ロタウイルスによる胃腸炎が増加すると考えられますので、液体せっけんを使用した手洗いなど、感染予防を心がけてください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

四類感染症 : つつが虫病 1例 レジオネラ症 1例

五類感染症 : アメーバ赤痢 1例 (腸管アメーバ症)

*第7週分として、後天性免疫不全症候群 1例(AIDS)の届出がありました。

60歳代男性、推定感染経路:異性間性的接触、推定感染地域:国内 ...2012年累計3例

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	➡ 12.6	西条地区で減少したが、他の地区では増加あるいは横ばい。
RSウイルス感染症	➡ 0.9	四国中央地区を除く各地で発生。今治地区と中予でやや多い。
A群溶レン球菌咽頭炎	➡ 2.5	中予でやや多く、今治地区及び南予でもみられる。
感染性胃腸炎	➡ 12.2	松山市で増加傾向が続く。3月以降、1~2歳の割合が増加。
水痘	➡ 1.8	増減を繰り返しながら横ばい。過去5年と比較し最も低レベルで推移。
伝染性紅斑	➡ 0.6	四国中央を除く各地区で散発。中予でやや多い。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ : まだ少しみられますが、かなり減少してきました。(東予)

全体数は減少していますが、B型が増えています。(中予)

前週に比しさらに減少、重症例はありません。B型の割合はやや増加しました。(南予)

RSウイルス感染症 : 当院ではあまりないですが、みられているようです。(東予)

散発的です。(中予) 少数で重症例はありません。(南予)

A群溶レン菌咽頭炎 : 横ばいです。(東予) 引き続きみられます。(中予) 少数です。(南予)

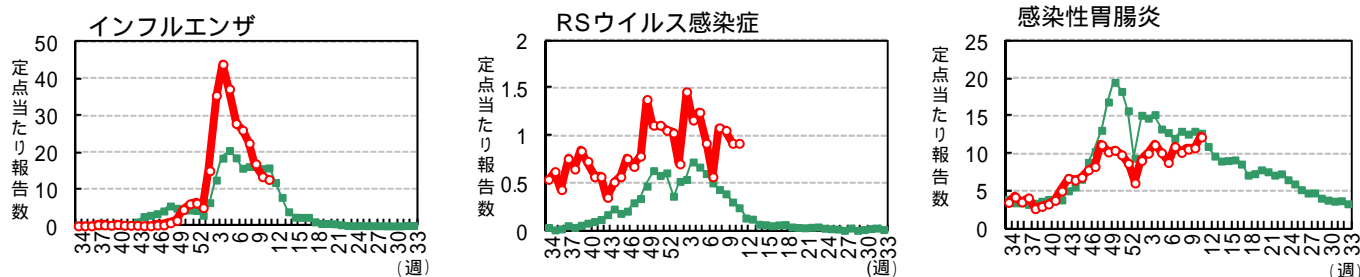
感染性胃腸炎 : 大流行ではないですが、少し流行ってきました。軽症が多いです。(東予)

増加しています。嘔吐や下痢ともに強く、輸液を要する例が増えています。(中予)

ロタウイルスがほとんどみられません。(南予)

百日咳 : 定点以外からの報告を含め、9週に四国中央市で1名、10週に新居浜市で3名出ています。(東予)

過去30週の動向 (○:過去30週の動向、◆:過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 24 年 3 月 19 日現在

2 月下旬に採取された検体からインフルエンザウイルス A 香港型が 5 株、B 型が 1 株検出されました。3 月に入ってから、当所に搬入されるインフルエンザ様疾患の患者検体が少なくなっています。

その他の呼吸器疾患では、2 月下旬に採取された気管支炎および不明熱患者検体から RS ウイルスが 3 例検出されています。また、3 月上旬に採取された気管支炎患者検体からアデノ様ウイルスが 1 例分離され、現在同定中です。

感染性胃腸炎では、3 月上旬から中旬に採取された検体(24 例)からノロウイルス GII が 6 例、サポウイルスが 3 例、ロタウイルスが 2 例検出されています。そのうち、サポウイルスとロタウイルスの重複感染が 1 例ありました。現在、ノロウイルス、サポウイルス及びロタウイルスが感染性胃腸炎の主な病因であると考えられます。

過去 5 週 検出病原体

(2 月 13 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
7	2/13 ~ 2/19	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	5
				サポ	糞 便	1
				ノロ・サポ	糞 便	1
8	2/20 ~ 2/26	松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	1
				ノロ	糞 便	3
			不明熱	サポ	糞 便	2
9	2/27 ~ 3/4	松山市	感染性胃腸炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
				下痢原性大腸菌	糞 便	1
				ロタ	糞 便	1
			下気道炎	ノロ	糞 便	2
10	3/5 ~ 3/11	松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞 便	1
				ノロ	糞 便	1
				サポ	糞 便	2
			RS	咽頭ぬぐい液	2	
11	3/12 ~ 3/18	松山市	感染性胃腸炎	ロタ・サポ	糞 便	1
				ノロ	糞 便	1
				サポ	糞 便	2
11	3/12 ~ 3/18	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	3

月別病原体検出結果

臨床診断別検出結果 (2012 年 1 月以降採取検体)

検体採取月		2011			2012			合計
検出病原体		10	11	12	1	2	3	
ウ イ ル ス	コクサッキーA16	2	3					5
	コクサッキーB5		7	5				12
	エコー 3	1	1					2
	エコー 6		1					1
	インフルA香港	2	2	3	25	10		42
	インフルB				3	2		5
	RS	1	2		2	3		8
	ムンプス	1		1				2
	ロタ					1	2	3
	ノロ	17	11	9	26	16	5	84
	サポ				6	6	3	15
	アデノ		1					1
	アデノ 1	1			1	1		3
	アデノ 2	1						1
ウイルス計		26	28	18	63	39	10	184
細 菌	下痢原性大腸菌	2	1	1	3		1	8
	サルモネラ O9		4	1				5
	カンピロバクター	1		1				2
	セレウス			1				1
	百日咳菌				1			1
細菌計		3	5	4	4		1	17

検出病原体	イン フ ル エ ン ザ	感 染 性 胃 腸 炎	百 日 咳	下 気 道 炎	不 明 熱	合 計
インフルA香港	34			1		35
インフルB	5					5
RS				3	2	5
ロタ		3				3
ノロ		47				47
サポ		15				15
アデノ 1					2	2
ウイルス計	39	65		4	4	112
下痢原性大腸菌		4				4
百日咳菌			1			1
細菌計		4	1			5

愛媛県 定点把握五類感染症 2012年 第 11 週 (2012.3.12 ~ 3.18)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					1) インフルエンザ(入院)		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎			
四国中央	91				12	3	2		1			2	-	-			2				四国中央
西条	94	3	2	4	41	6		1	6			1		1						8	西条
今治	175	7	3	12	36	5		2	5		1	2		6							今治
松山市	248	12	1	40	253	16	2	9	7			5		6	-	-	-	-	-		松山市
松山	41	9	2	18	55	4		7	3			3									松山
八幡浜	67	2		11	33	17		1	1			3		2							八幡浜
宇和島	54	1		8	21	16		1				9					2				宇和島
愛媛県	770	34	8	93	451	67	4	21	23		1	25		15			6			8	愛媛県
1週前	816	34	5	96	397	64	3	14	20	1		38		24			5			1	1週前
2週前	1029	39	10	83	391	70	3	18	25	1	1	28		14			4			1	2週前
3週前	1372	40	11	101	375	46	9	18	20			29		31		1	4			2	3週前
年齢別	0-5ヶ月	1	7		1	1														0	年齢別(基幹定点疾患)
	6-11ヶ月	6	5	1	11	2		2	10					1			3			1-4	
	1	17	8	1	64	14		1	11			3				2			5-9		
	2	37	8	2	56	9	1		1		1		1			1			10-14		
	3	36	3	2	47	15	1	4	1			2							15-19		
	4	57			50	7	1	2				1							20-24		
	5	67		2	51	9		3				5							25-29		
	6	81	1		42	1		3				2							30-34		
	7	64	1		21	3		1				3							35-39		
	8	78			32	1		4				3							40-44		
	9	55			14	1		1				4							45-49		
	10-14	152	1		44	4	1					2							50-54		
	15-19	23			3														2	55-59	
	20-29 ⁴⁾	18			15										1				1	60-64	
	30-39	29													5				1	65-69	
	40-49	16													1				3	70-	
	50-59	10													2						
60-69	11													2							
70-79 ⁵⁾	8													2							
80-	4													2							

定点当たり報告数

四国中央	18.2				4.0	1.0	.7		.3			.7	-	-			2.0			8.0	四国中央
西条	9.4	.5	.3	.7	6.8	1.0		.2	1.0			.2		1.0							西条
今治	21.9	1.4	.6	2.4	7.2	1.0		.4	1.0		.2	.4		6.0							今治
松山市	14.6	1.1	.1	3.6	23.0	1.5	.2	.8	.6			.5		2.0	-	-	-	-	-		松山市
松山	5.9	2.3	.5	4.5	13.8	1.0		1.8	.8			.8									松山
八幡浜	9.6	.5		2.8	8.3	4.3		.3	.3			.8		2.0			2.0				八幡浜
宇和島	7.7	.3		2.0	5.3	4.0		.3				2.3					2.0				宇和島
愛媛県	12.6	.9	.2	2.5	12.2	1.8	.1	.6	.6		.0	.7		1.9			1.0		1.3		愛媛県

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病を除く。

4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。

5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は3月21日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2012年 第 10 週 (2012.3.5 ~ 3.11)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					1) インフルエンザ(入院)		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎			
四国中央	88			1	9	3	1	2	1	1			-	-			3			四国中央	
西 条	153	2		4	43	12	1		4				2	3			1			西 条	
今 治	148	9	4	26	35	5			5				9	9						今 治	
松 山 市	284	11	1	36	208	9	1	4	7				8	10	-	-	-	-	-	松 山 市	
松 山	24	11		22	45				4	3			5							松 山	
八 幡 浜	64			1	22	28			1				4	2						八 幡 浜	
宇 和 島	55	1		6	35	7			3				10				1			宇 和 島	
愛 媛 県	816	34	5	96	397	64	3	14	20	1			38	24			5			愛 媛 県	
1週前	1029	39	10	83	391	70	3	18	25	1	1		28	14			4		1	1週前	
2週前	1372	40	11	101	375	46	9	18	20				29	31		1	4		2	2週前	
3週前	1588	21	6	88	403	78	9	23	22				36	27			3		4	3週前	
年 齢 別	0-5ヶ月	4	6		2				1											0	
	6-11ヶ月	8	7		20	6			11					1						1-4	
	1	23	7	1	3	49	8	2	8											5-9	
	2	24	8		2	45	9	1					5	1						10-14	
	3	42	2	2	13	34	18		1				2	1						15-19	
	4	53	2	1	14	50	12		1				3	3						20-24	
	5	76			21	45	5		2				5	1						25-29	
	6	78	1	1	17	38	2		2				4				1			30-34	
	7	64			8	26	2		3				10							35-39	
	8	91			7	22			2				5							40-44	
	9	53	1		3	14	1		1				1							45-49	
	10-14	152			8	35	1		1		1		3							50-54	
	15-19	17				2								1							55-59
	20-29 ⁴⁾	19				15								3							60-64
	30-39	46												4							65-69
	40-49	30												1			1				70-
	50-59	14												3							
60-69	17												4								
70-79 ⁵⁾	17												1								
80-	5																				

定点当たり報告数

四国中央	17.6			.3	3.0	1.0	.3	.7	.3	.3			-	-			3.0			四国中央
西 条	15.3	.3		.7	7.2	2.0	.2		.7				.3	3.0			1.0			西 条
今 治	18.5	1.8	.8	5.2	7.0	1.0			1.0				1.8	9.0						今 治
松 山 市	16.7	1.0	.1	3.3	18.9	.8	.1	.4	.6				.7	3.3	-	-	-	-	-	松 山 市
松 山	3.4	2.8		5.5	11.3			1.0	.8				1.3							松 山
八 幡 浜	9.1			.3	5.5	7.0		.3					1.0	2.0						八 幡 浜
宇 和 島	7.9	.3		1.5	8.8	1.8		.8					2.5				1.0			宇 和 島
愛 媛 県	13.4	.9	.1	2.6	10.7	1.7	.1	.4	.5	.0			1.0	3.0			.8			愛 媛 県

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病を除く。

4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。

5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は3月14日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2012年 2月

患者報告数		STD定点									基幹定点							
		性器クラミジア感染症			感性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			球菌感染症	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	薬剤耐性アシネトバクター感染症
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性					
保健所別	四国中央												10					四国中央
	西条																	西条
	今治	1	1		2	2				2	2		2					今治
	松山市	1	1					1	1	4	3	1	-	-	-	-	-	松山市
保健所別	松山	1	1		1	1							4					松山
	八幡浜															1		八幡浜
月推移	宇和島									1	1							宇和島
	愛媛県	3	3		3	3	1	1	7	6	1	18			1			愛媛県
	1月前	10	5	5	3	2	1	4	3	1	7	7	28	1	1			1月前
	2月前	9	8	1	4	4		3	3		6	6	24		1			2月前
年齢別	3月前	10	7	3	2	1	1	1		1	9	9	18					3月前
	0												1					0
	1-4												1					1-4
	5-9																	5-9
	10-14																	10-14
	15-19																	15-19
	20-24				2	2				2	1	1	2					20-24
	25-29	1	1		1	1				1	1		1					25-29
	30-34	1	1							1	1		1					30-34
	35-39							1	1				1					35-39
	40-44									2	2		2					40-44
	45-49	1	1										3					45-49
	50-54																	50-54
	55-59																	55-59
	60-64												1					60-64
	65-69																	65-69
	70-												9			1		70-

定点当たり報告数

保健所別	四国中央												10.0					四国中央
	西条																	西条
	今治	1.0	1.0		2.0	2.0				2.0	2.0		2.0					今治
	松山市	.3	.3					.3	.3	1.0	.8	.3	-	-	-	-	-	松山市
保健所別	松山	1.0	1.0		1.0	1.0						4.0						松山
	八幡浜									1.0	1.0					1.0		八幡浜
保健所別	宇和島												2.0					宇和島
	愛媛県	.3	.3		.3	.3	.1	.1	.6	.5	.1	3.0			0.2			愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は3月12日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2012年 第9、10週 (2012.2.27 ~ 3.11)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点				
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎
9週	愛媛県	16.9	1.1	.3	2.2	10.6	1.9	.1	.5	.7	.0	.0	.8	1.8			.7		
	近畿県	香川県	27.4	.3	.4	.6	5.3	1.2	.1	.3	.8			.1	.7	.4	.2		
		徳島県	14.6	1.7	.3	.9	7.3	1.0	.5	.3	1.0	.0	.2	1.5				.4	
		高知県	8.5	1.0	.1	2.4	8.1	.7		.5	.7	.1		.9			.1		
	全 国	23.7	.4	.2	2.3	7.1	1.4	.1	.2	.5	.0	.0	.4	.0	.5	.0	.0	.8	.0
	北海道	30.8	.4	.2	4.5	3.9	1.2	.1	.1	.3		.0	.1		.4			.4	.0
	東北	32.1	.2	.2	3.2	6.0	1.3	.0	.2	.4	.0	.0	.7		.3	.0	.0	1.1	
	関東	29.3	.2	.2	1.9	6.8	1.1	.0	.1	.4	.0	.0	.3	.0	.7	.0	.1	1.0	.1
	甲信越北陸	24.1	.2	.4	3.4	7.5	1.5	.3	.3	.4	.0	.0	.5	.0	.5	.0		.9	.1
	東海	13.1	.4	.3	1.7	6.2	1.2	.1	.2	.4	.0	.0	.6		.2	.1		.6	
近畿	18.6	.7	.1	1.7	6.4	1.4	.1	.1	.4	.0	.0	.2	.0	.2	.0		.6	.0	
中国四国	15.0	.7	.3	2.0	9.3	1.3	.1	.4	.7	.0	.0	.7		.6	.0	.1	.5	.0	
九州沖縄	24.1	.7	.4	2.7	9.3	2.2	.1	.1	.6	.0	.0	.8	.0	.9		.0	.8		

(3.7集計)

10週	愛媛県	13.4	.9	.1	2.6	10.7	1.7	.1	.4	.5	.0		1.0	3.0			.8		
	近畿県	香川県	22.2	.5	.5	.6	5.9	1.4	.3	.3	.7		.0	.2	.3			.2	
		徳島県	11.9	1.3	.3	1.6	6.0	1.7	.2	.6	.6		.0	1.3					
		高知県	6.5	1.3	.0	2.2	6.7	1.7	.0	.7	.2	.1		.5	.3			.4	
	全 国	21.1	.4	.2	2.5	7.5	1.4	.1	.2	.5	.0	.0	.5	.0	.5	.0	.0	.8	.0
	北海道	30.6	.4	.3	4.9	4.0	1.5	.1	.0	.2			.2		.5			.4	
	東北	33.4	.2	.2	3.1	6.6	1.6	.0	.2	.4	.0	.0	.8		.4		.0	1.2	.0
	関東	25.8	.2	.2	2.2	7.6	1.1	.0	.1	.4	.0	.0	.3	.0	.6	.1	.0	.9	.1
	甲信越北陸	22.5	.2	.4	3.9	7.1	1.4	.3	.3	.5	.0		.6		.4		.0	.8	.1
	東海	11.0	.3	.2	2.0	6.4	1.5	.0	.1	.5	.0	.0	.7		.2	.1		1.0	.0
近畿	16.8	.7	.1	1.7	6.3	1.2	.1	.1	.4	.0	.0	.2	.0	.2	.0		.6	.0	
中国四国	11.4	.7	.2	2.2	9.5	1.5	.1	.5	.5	.0	.0	.7	.0	.8		.0	.5	.0	
九州沖縄	18.9	.8	.4	2.9	10.0	2.0	.1	.1	.7	.0	.1	.9	.1	.9	.0	.0	.7	.0	

(3.14集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 2012年 第9、10週 (2012.2.27～3.11)

類 型 疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																								
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) チクングニア熱	(19) つつが虫病	(20) デング熱	(24) 日本紅斑熱	(25) 日本脳炎	(29) ブルセラ症	(33) ボツリヌス症	(34) マラリア	(36) ライム病	(39) 類鼻疽	(40) レジオネラ症	(41) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 菌感染症	(14) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14) バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん				
第9・10週報告数	全 国	728	11	9	1	3	4	1					8							1				17	21	2	17			6	31					24			3	20	13					
	四 国	愛媛県	9																																											
		香川県																									1					1														
		徳島県	9																																											
		高知県	3																																											
	ブロック別	北海道	12				1	1								1									2			1																		
		東北	48																						3		1				1							4					2			
		関東	278	7	3				2							5						1			4		7	1	9		2	13						12			1	7	6			
		甲信越北陸	53																						1			1	1									3						1		
		東海	89					2																	1		2		3		1											1	3	4		
近畿		87	4	1		1		1	1							2								3		7		1											1		7	2				
中国四国		68			1																				2		3		1												1					
九州沖縄	93			4																				1		1		1																		
週推移	10週	340	4	3		1		1						5						1				5	9	1	7			5	16					12			2	15	8					
	9週	388	7	6		1	2	4							3									12	12	1	10			1	15				12				1	5	5					
	8週	333	4	10	1	1	1	2							1	1								11	10		8		1	6	11			1		16			2	3	9					
	7週	354	3	7	2		2	2							1	2					1				10	7	2	5	2	3	4	15				6				5	9					
	全 国	4826	1	38	101	4	3	32	23	2	1			58	29						6				124	1	160	30	122	4	31	65	238	5	3	153	15			16	64	75				
2012年累積数	四 国	愛媛県	56												1										1	1				2	2					2										
		香川県	21		1										1	1										1	3		1	1																
		徳島県	53																								1																			
		高知県	24																									2																		
	ブロック別	北海道	148		3		16	1	1						1										9	3	1	7		2	5	6					4	2								
		東北	319	2	3		2								2										9	9	1	4		3	5	5					10	1			4	1				
		関東	1803	1	22	24	4	2	8	10					15	16						3			31	1	66	11	54	1	7	16	122	3	1		85	7		6	26	33				
		甲信越北陸	242		2	6									1										18		9	3	10		5	5	12				5					3				
		東海	524	1	5		3	2																	12	12	1	12	3	1	8	18				10	3		1	4	29					
		近畿	672	8	10		1	2	6	1	1				6	10						1			13	30	6	18		7	7	44	1	1		18			5	23	4					
中国四国	480		1	16			2						4	1									17	16	4	5		2	9	17	1			6				2	5							
九州沖縄	638		2	34		1	2						30	1						1			15	15	3	12		4	10	14			1	15	2		4	5								

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・四類感染症 チクングニア熱は、2011年2月1日から対象疾患に追加されました。

(3.14集計)